29 01 02 01 07 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年07月08日（木）

事務事業	新庁舎整備総合調整事業	担当課	総務防災課	担当係	庁舎管理係	管理番号	2907
第２次総合計画 行政施策分野別名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	新庁舎整備の基本的な考え方 深谷市新庁舎建設基本計画				
中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり						
小項目	200003 行財政運営の推進						

事業概要	現庁舎については耐震性が著しく低く、大規模地震の際、防災拠点としての役割を果たせない状況にある。また老朽化や狭あい化、外部庁舎の分散化と市民サービスの低下、維持管理コストの増大化など大きな課題を抱えている。平成２４年度の「深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会」での協議、平成２５年度の「深谷市公共施設在り方検討市民会議」の提言等をもとに、市として外部庁舎を集約した新庁舎建設に向けた事業を推進している。
目的 ※何のために	大規模地震時においても持続可能な行政サービスを提供できる「安全・安心な防災拠点」とし、通常時においても市民サービスの更なる向上を図るため
対象 ※誰・何を対象に	新庁舎及び建設予定地
手段 ※どのように	平成２７年度に基本計画を策定、平成２８、２９年度に基本・実施設計を策定し、令和２年度の完成に向け新庁舎建設に必要な総合調整を行う。
成果 ※何を求めるか	市民にとって安全・安心な庁舎、市民サービスの向上を目指した庁舎、人にやさしく、市民に開かれた庁舎、自然環境にやさしい庁舎、シンプルで機能性と経済性に優れた庁舎の５つの基本理念を実現する庁舎建設を行う。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	07	企画費	新庁舎整備事業	2,079,794,340
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

- 新庁舎建設推進本部開催
- 新庁舎建設特別委員会対応
- 新庁舎建設基本計画策定業務（Ｈ２７）
- 新庁舎建設基本・実施設計策定業務（Ｈ２８～２９）
- 関係機関との調整
- 新庁舎建設工事（Ｈ３０～Ｒ２）
- 新庁舎建設工事監理業務（Ｈ３０～Ｒ３）
- 新庁舎建設第２期工事（Ｒ２～Ｒ３）
-
-
-
-

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画			新庁舎建設実施設計 推進本部開催	新庁舎建設工事 本体・外構一部	新庁舎建設工事 本体・外構一部	新庁舎建設工事 現庁舎解体・付帯倉庫・外構	付属倉庫・車庫、駐車場整備工事 周辺道路拡幅工事	
事業費	予算（現額）		96,548,284	2,420,162,000	5,504,465,200	2,335,847,000	302,814,000	0
	決算額		93,868,019	1,335,937,828	4,868,170,154	2,047,379,958	0	0
	財源内訳	国支出金	0	30,397,000	60,794,000	10,133,000	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	73,400,000	1,223,500,000	4,125,100,000	1,295,500,000	0	0
		他特定財源	0	0	0	2,000,000	0	0
		一般財源	20,468,019	82,040,828	682,276,154	739,746,958	302,814,000	0
人件費	従事職員数（人）		4.75	4.70	4.65	4.20	1.16	0.50
	人件費相当試算 ※１		36,950,250	36,575,400	36,553,650	34,171,200	9,397,080	4,068,000
			0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）			130,818,269	1,372,513,228	4,904,723,804	2,081,551,158	312,211,080	4,068,000

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	新庁舎建設推進本部等の開催（経営会議への進捗状況報告）	目標値	回	5.00	10.00	12.00	4.00	0.00	0.00	□
			実績値		3.00	10.00	12.00	4.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年度の予定スケジュールに応じて目標値を設定							
		開催会議録									
■	活動指標２	年度別計画にある設計又は工事実施に向けた業者打合せ回数	目標値	回	30.00	40.00	40.00	40.00	0.00	0.00	□
			実績値		28.00	40.00	40.00	40.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年度の予定スケジュールに応じて目標値を設定							
		打ち合わせ議事録									
■	成果指標１	年度別計画にある設計又は工事達成割合	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	□
			実績値		100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年度の工程を達成することで期間内の新庁舎建設が実現できることから１００%が目標							
		実績（成果品等）により把握									
□	効率指標１	文書等削減割合	目標値	%	0.00	30.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	15.40	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		民間企業の実績ベースを目標値とした。							
		実績測定により把握									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 経営会議への進捗状況報告については、２期工事からの工種が限られており月毎に報告する事項がないことから、部分開放時など適時報告を行った。工事打合せは毎月定例での実施により適正な進捗管理、安全管理及び品質管理を行えたことからＡ評価とする。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ５月末の１期工事完成と、年度末時点での２期工事の出来高共に計画工程通り進み、敷地全体の完成に向けて着実に進捗したことからＡ評価とする。
効率性 （効率的に事務を行っているか）	A	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 今年度は改めて文書削減は行わず、移転に向けた作業の中で文書等の削減に努めていくこととしたが、新庁舎の書庫等に十分収まる量であったことからＡ評価とする。

評価者	庁舎管理係長　羽二生直之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	・移転作業については業者との打ち合わせを密に行い、問題なく行っていく。 ・移転後は２期工事の必要な調整を行っていく。
達成状況 及び その効果	・移転作業については、業者との打合せを密に行ったうえで移転計画を作成し、職員向けの移転説明会開催とアフターフォローにより問題なく行うことができた。 ・移転後すぐに解体工事に着手できるよう移転前から打合せを実施するなど適時調整をを行い、計画通りの進捗管理となった。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	新庁舎整備総合調整事業	担当課	総務防災課	担当係	庁舎管理係	管理番号	2907

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

新庁舎建設については庁舎建物が完成し、各部署及び業者との調整を行いながら移転作業を計画的に進めたことで予定通りに開庁することができた。旧庁舎の解体工事も事故なく完了し、全体完成に向けて引き続き付帯倉庫と外構工事を進めていく。

評価者	総務防災課長　菅原孝一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

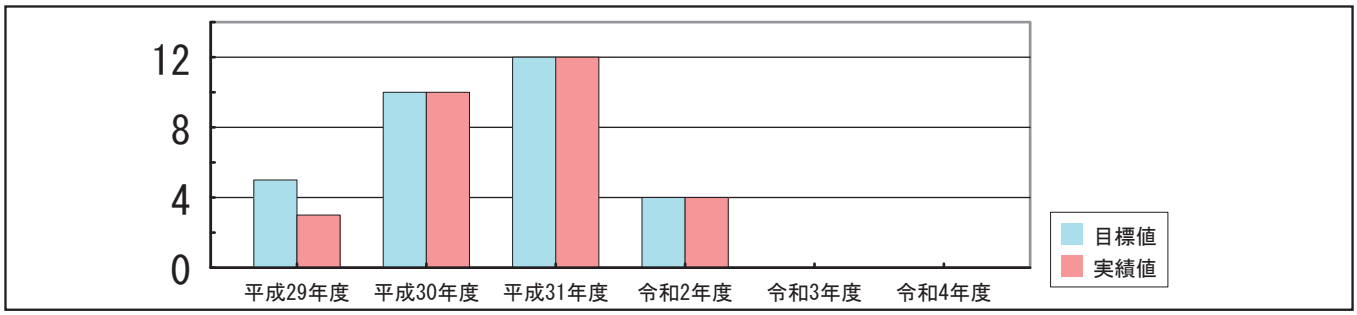
改善・改革案	２期工事の完成と付帯倉庫家具類の調達に向け、必要な調整を行っていく。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

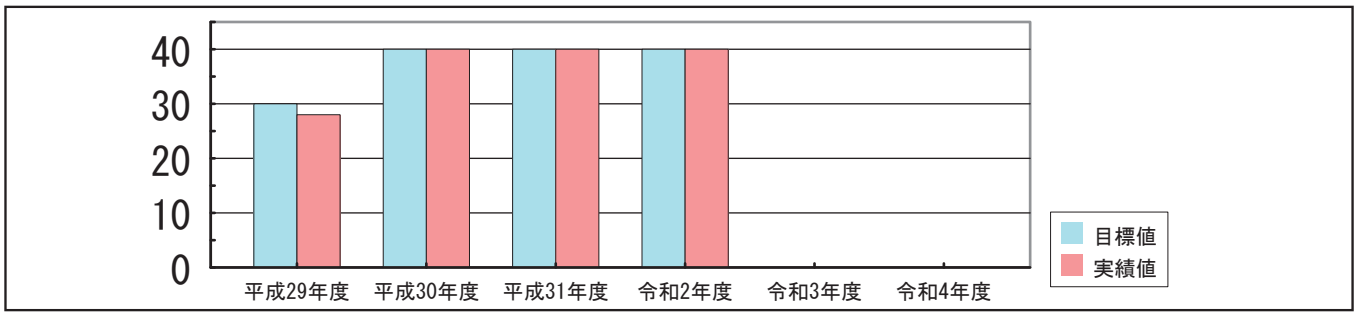
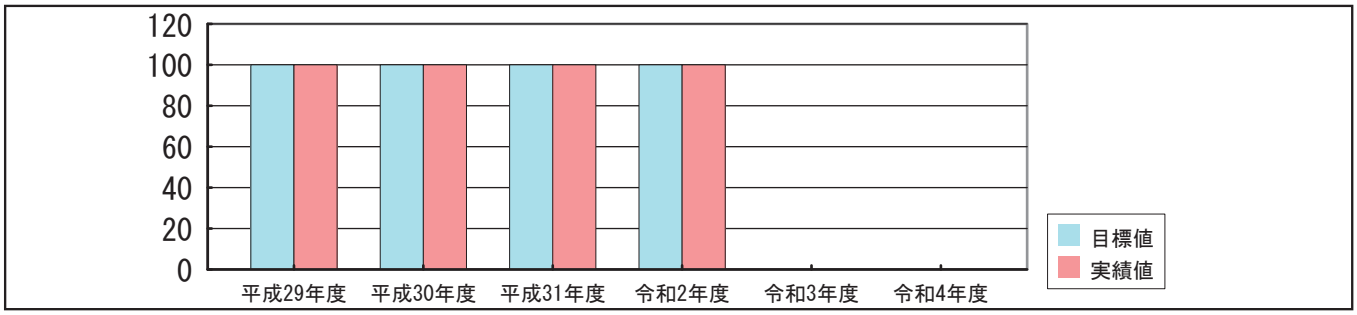
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	新庁舎建設推進本部等の開催（経営会議への進捗状況報告）



区分	活動指標２	指標名	年度別計画にある設計又は工事実施に向けた業者打合せ回数



区分	成果指標１	指標名	年度別計画にある設計又は工事達成割合